

# 松山バレエ団

台本・構成・演出・振付

清水哲太郎

Choreographer / Stage Director:  
Tetsutaro Shimizu

作曲  
P.I.チャイコフスキー  
Music: P. I. Tchaikovsky

指揮  
末廣誠  
Conductor: Makoto Suehiro

演奏  
東京ニューフィルハーモニック  
管弦楽団(11/23・12/11)  
Orchestra:  
Tokyo New Philharmonic Orchestra

オリジナル録音(9/19・10/8・10/10・12/4・12/10)  
Original Recording

純粋なクララの心は  
愛する人達皆がいつも側にいる事を知る

2022 NUTCRACKER

## くるみ割り人形

全幕 / スペシャルバージョン

主催 公益財団法人 松山バレエ団

41 years  
Long-Run

### Story

クリスマスの夜。シュタールバウム家でのクリスマスパーティーにドロッセルマイヤーおじさんが子供たちの前で取り出した、世にも醜いくるみ割り人形。子供たちは顔をしかめてしまいますが、主人公クララは一目でこのくるみ割り人形を好きになります。くるみ割り人形を胸に抱いて、客間のソファで眠りについたクララに、不気味なネズミの大量が襲いかかります。すると、ちっぽけだったくるみ割り人形が、みるみる大きくなって、勇敢に立ち向かいます。危ないところでクララの助けを借り、ネズミの王様を倒します。すると、あんなに醜かったくるみ割り人形が、またたく間に、美しく立派な王子の姿に戻ります。そう、王子は呪いの魔法をかけられて、くるみ割り人形の醜い姿に変えられてしまっていたのです。クララは王子にみちびかれ、雪の国、水の国、そして王子の治めるお菓子の国へと旅立ちます。行く先々で大歓迎を受ける二人。でも、夢の中のクララに残された時間は、あと、わずかです…。